

## 介護相談員派遣等事業の実施状況

本調査結果は、下記の調査結果を基に作成しています。

### 記

- ①「平成 18 年度大阪府介護給付適正化調査」  
【大阪府(平成 19 年 6 月 18 日 高介第 1475 号)】
- ②「介護相談員派遣等事業の実施状況調査」  
【大阪府(平成 19 年 12 月 11 日 高介第 2676 号)】

【 白 紙 】

## 介護相談員派遣等事業の実施状況

### 1. 事業の実施状況

実施	30
未実施	11

登録相談員数 340人

#### 【事業を実施しない理由(11保険者)】

事業を実施しない理由	件数
効果が見込めない	1
費用負担が大きい	1
実施(実施準備を含む。)に必要な体制が確保できない	4
他の相談体制を活用している	3
その他(平成19年度から実施予定)	2

### 2. 相談員募集方法(複数回答)

募集方法	件数
一般公募	19
民生委員からの推薦	12
各種団体からの推薦	9
その他	4

### 3. 相談員の派遣頻度(1月当たりの平均)

2.1回

### 4. 派遣状況

	全施設数	派遣施設数	派遣割合
全サービス	7,964	1,042	13.1%
施設サービス	318	202	63.5%
居宅系サービス	7,646	840	11.0%

・施設への派遣は、30保険者中29保険者が実施。うち、派遣施設数の全施設数に占める割合が8割以上の保険者は18団体。

・居宅系サービス事業所への派遣は、30保険者中24保険者が実施。

#### 5. 居宅系サービス事業所へ派遣が進まない理由(複数回答、30保険者)

居宅系サービス事業所へ派遣が進まない理由	件数	割合
効果が見込めない	0	—
費用負担が大きい(予算上、相談員数に制限がある。)	17	56.7%
相談員の確保が困難(応募者が少ない。)	11	36.7%
派遣受け入れ事業所の理解が得られない	5	16.7%
実施に必要な体制が確保できない。 (相談場所の確保や相談方法)	12	40.0%
施設での実施効果を検証した後に検討する	3	10.0%
その他	5	16.7%

(その他)

- ・派遣先の選定が困難。
- ・通所サービスは本人、家族、他利用者、事業所の思惑もあり、各々の納得と理解が必要。
- ・本市の介護相談員はボランティアであるが、徐々に増やしていくことができれば、派遣先を増やしていく予定。
- ・進んでいると考えている。未派遣事業所は平成18年10月に開所したところであり、平成19年度には受け入れを依頼する予定。

#### 6. 居宅への派遣が進まない理由(複数回答、30保険者)

居宅への派遣が進まない理由	件数	割合
効果が見込めない	0	—
費用負担が大きい(予算上、相談員数に制限がある。)	15	50.0%
相談員の確保が困難(応募者が少ない。)	14	46.7%
派遣受け入れ事業所の理解が得られない	2	6.7%
利用者への周知が困難	11	36.7%
居宅での利用希望者がいない・少ない	4	13.3%
派遣先(利用者)の選定が困難	17	56.7%
その他	3	10.0%

(その他)

- ・居宅への派遣の場合、特定のサービス、事業者への要望をとらえにくい。
- ・本市の介護相談員はボランティアであるが、徐々に増やしていくことができれば、派遣先を増やしていく予定。
- ・世帯状況等で、プライベートな領域に踏み込まなければならない危惧が大きく、把握や対応が困難となることが予想される。